



私は敗北した

上弦ですらない
ただ硬いだけの鬼



刃が通らず
為すすべがなかった

一瞬で組み敷かれ
身体を貪られた



これで終わりだと
覚悟した

だが…
私は生かされた

鬼の…奴隷として

連れていかれた
先は地獄だった

何十人も女性が
鎖でつながれ

股から精液を
垂らしている

ここは繁殖場
お前の仕事場だ

腹を膨らませた
女性は

鬼の子を孕んで
いるのだろう

私もそこに
加えられ

徹底的になぶられた

この身体……
中々に頑丈だ

壊すのが
……楽しみだ

まずは全身を
舐め回され次は

子宮口をすり潰す
ような激しい交尾

何度も何度も
喘がされた

うぐっやめっ
この性欲強っ

絶対許さない

ふーっんっ
うぐっんみっ

やめろっなんで
鬼がこんなっ

激しっ抵抗っ
できないっ

性欲なんてある
わけないのにっ

鬼の能力だろうか

血を飲まされてから
頭がおかしくなった

自分で腰を振れ
…それマハハ

なんでこんなっ
気持ちいいっ♡

どうしようもなく
この鬼の男根が
愛おしい

経験したモノとは
比べ物にならない
異形の男性器

膣穴を無遠慮に
ほじられるだけで

何度も絶頂に
連れていかれる

お前は一生こゝで
鬼の子を孕み続ける

分かったら
いま誓いを立てろ

もうダメだ…
私はこの鬼の…

お願いします

子宮に精液…
孕ませてください

ああ
ああ

ああ
ああ

そうだ…
一生可愛がってやる

まずは一発…
子宮で受け止める



かはっ…おっ
なんてっあついっ

子宮が
はち切れんばかりの

精が注ぎ込まれ…
私の意識は途絶えた

